

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	342	施策	健康で安全な生活の確保
管理事業	感染症対策事業	所管部局	健康医療部

1	所管 室課	地域保健課	事業名	結核予防事業（感染症対策）			
事業概要							
結核患者への公費支援や療養指導、接触者への健康診断を実施するとともに、結核予防に関する啓発を行い、結核のまん延防止を図る。							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
1 結核患者への個別支援 （1）結核患者への服薬支援（DOTS）件数（延べ） 結核患者が確実に服薬治療を完遂できるよう訪問指導を実施。 令和5年度…211件、令和6年度…238件、令和7年度…142件 （2）結核患者への管理検診の実施件数 治療終了患者に対し病状把握を行うための検診を実施。 令和5年度…122件、令和6年度…104件、令和7年度…124件 （3）接触者への健康診断の実施件数 結核患者の接触者に対してエックス線検査等の健康診断を実施。 令和5年度…175件、令和6年度…127件、令和7年度…113件 （4）結核患者への医療費公費申請件数 令和5年度…通院60件・入院54件、令和6年度…通院61件・入院24件、令和7年度…通院55件・入院41件			決算額 （千円）	16,927	16,606	17,954	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（%）	66.3	72.8	65.6	☐ 有効性 ■ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
2 結核予防に関する取組 （1）結核対策医療機関講習会の参加者数 令和5年度…82人、令和6年度…93人、令和7年度…85人 （2）介護事業所等、市内関係機関へのリーフレット配付 令和5年度…94施設、令和6年度…94施設、令和7年度…85施設 （3）結核患者治療成績評価検討会議の開催 令和5年度…4回、令和6年度…4回、令和7年度…4回			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			結核患者の約7割は高齢者であり、服薬支援や接触者の健康診断には、関係者の理解と協力を得て関係機関と密接に連携することが重要である。また、留学生や技能実習生など外国生まれの患者増加が懸念される一方、患者減少により治療経験のある医療機関が減少している。これらを踏まえ、国の指針に基づき結核対策の技術的拠点としての役割を継続するとともに、医療DXの推進で公費負担制度のデジタル化も検討する必要がある。			継続 結核のまん延防止に向け、医療機関等、関係機関と連携し、引き続き総合的な対策を推進する。	

2	所管 室課	地域保健課	事業名	感染症予防事業			
事業概要							
感染症法に基づき、行政対応が必要な感染症に対する様々取組を行うことにより、感染症の予防及びそのまん延防止を図る。（結核を除く）							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
1 性感染症対策 (1) HIV等性感染症検査 希望者を対象としたHIV、梅毒、クラミジアの検査 令和5年度…131件、令和6年度…203件、令和7年度…224件 (2) 性感染症に関する予防啓発 ホームページ等での啓発や市内5大学・高校等の関係機関と連携した取組 令和5年度…10回、令和6年度…8回、令和7年度…7回			決算額 (千円)	275,427	5,886	6,091	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	28.4	54.3	54.8	☐ 有効性 ■ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			感染症法の改正に伴い、保健所設置市である本市においても、次の感染症危機に備えるため令和6年4月に感染症予防計画を策定した。新興感染症発生時に迅速かつ適切に必要な対応ができるよう関係機関と連携し訓練や研修等を実施している。 性感染症の報告数は依然として高い水準で推移しており、若年層を含め受検しやすい検査体制の確保や予防に関する普及啓発に努める必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容	
2 感染症予防 (1) 発生届の受理件数 ※結核、新型コロナウイルス感染症除く 令和5年度…95件、令和6年度…108件、令和7年度…226件 (2) 疫学調査等対応件数 ※結核、新型コロナウイルス感染症除く 令和5年度…34件、令和6年度…33件、令和7年度…75件 (3) 集団感染対策 集団感染が発生した社会福祉施設等への相談対応件数 令和5年度…172件、令和6年度…97件、令和7年度…75件			継続				若年層対策も含め、引き続き、性感染症予防に関する効果的な啓発を強化する。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

評価対象年度 令和7年度

1	所管 室課	衛生管理課	事業名	狂犬病予防・動物愛護事業			
事業概要							
狂犬病予防、所有者のいない猫避妊・去勢等手術補助、動物愛護							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
【所有者のいない猫に係る治療費補助の創設等による拡充】 狂犬病予防法に基づく飼犬登録 新規登録 1,704件 狂犬病予防注射済票交付 9,908件 登録事項変更届 死亡 900件 転出 990件 転入 828件			決算額 (千円)	20,186	21,237	21,569	※課題があるものは ☐ 市民ニーズ、社会的役割
所有者のいない猫避妊・去勢等手術補助 187件			一般財源 の 比率(%)	88.3	89.0	89.7	☐ 有効性 ☐ 効率性
地域猫活動支援事業における登録団体数 12団体			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
地域猫治療補助金の交付 6件			人と動物のより良い共生社会の実現に向けて、継続的な啓発活動を行いながら、吹田市開業獣医師会や企業などと協働し、事業に取り組んでいく必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容	
動物愛護相談(苦情)件数 犬 183件(119件) 猫 372件(84件) その他 77件(2件)						継続	
犬猫の収容処分数 収容 犬1頭 猫14頭 返還 犬1頭 猫0頭 譲渡 犬2頭 猫10頭 処分 犬0頭 猫7頭							
令和5年6月からマイクロチップを装着した犬については飼い主がその情報を指定登録機関に登録する狂犬病予防法の特例制度に参加したことにより、犬鑑札による登録件数が減少(1,704件中86件)							

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

1/1

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	342	施策	健康で安全な生活の確保
管理事業	生活衛生事業	所管部局	健康医療部

1	所管 室課	衛生管理課		事業名	生活衛生事業			
事業概要								
食品衛生、環境衛生、専用水道・簡易専用水道等衛生管理指導								
活動実績				年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
衛生検査実施数				決算額 (千円)	13, 843	13, 794	13, 005	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
令和5年度 令和6年度 令和7年度								
食品衛生関係 環境衛生関係				一般財源 の 比率(%)	22. 4	36. 0	30. 9	今後の実施計画 の方向性・内容
令和5年度 令和6年度 令和7年度								
施設立入検査実施数				事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				継続
食品衛生関係 環境衛生関係				食品衛生・環境衛生に関する許可申請 や苦情・相談に応じて必要な立入検査や 衛生検査を行い、施設の適正な衛生管理 が確保されるよう、事業者等にわかりや すく的確な指導・助言を行う必要があ る。 また、集団食中毒やレジオネラ症患者 発生等の事故対応に係る検査費用の確保 が必要となる。				

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	342	施策	健康で安全な生活の確保
管理事業	精神保健事業	所管部局	健康医療部

1	所管 室課	地域保健課	事業名	精神保健事業			
事業概要							
地域自殺対策、精神障がい者支援							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
1 地域精神保健の推進 (1)こころの健康相談(電話、面接、訪問等) 令和5年度…3,822件、令和6年度…3,639件、 令和7年度…3,579件 (2)措置診察立ち合い業務(措置入院となった数) 令和5年度…4件、令和6年度…4件、令和7年度…4件 (3)精神科病院実地指導 令和5年度…2件、令和6年度…3件、令和7年度…3件 (4)依存症対策 予防週間の啓発(ロビー展示や市報、SNS等)、大学生を対象にしたアルコール教室、関係機関向け研修等実施。 2 地域自殺対策 (1)自殺対策推進庁内会議及び懇談会、関係機関連絡会議 令和5年度…9回、令和6年度…3回、令和7年度…3回 (2)関係機関連絡会議(大学、高校、警察・消防等) 令和5年度…3回、令和6年度…3回、令和7年度…3回 (3)ゲートキーパー研修等参加者数 令和5年度…127人、令和6年度…525人、令和7年度…651人 (4)普及啓発 予防週間・月間の啓発(展示・市報等)、こころの体温計の運用 (5)自殺未遂者相談支援事業 令和5年度…389件、令和6年度…375件、令和7年度…546件			決算額 (千円)	7,174	3,845	3,886	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	73.9	92.8	92.8	☐ 有効性 ■ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			関係者が連携・協働して自殺対策を総合的に推進していく必要がある。 自殺者数の年代別構成比では、大阪府や全国に比べ、20歳未満・20歳代の割合が高いこと、勤労世代の割合が高いことから、子供・若者への支援や勤労世代への支援に重点的に取り組んでいる。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	
			子供に係る自殺対策を推進するため、自殺対策基本法に基づき、子供・若者の自殺対策に取り組む関係機関との連携もさらに推進していく。				

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	342	施策	健康で安全な生活の確保
管理事業	難病支援事業	所管部局	健康医療部

1	所管 室課	地域保健課	事業名	難病支援事業			
事業概要							
難病患者地域支援対策推進事業 難病患者の療養上の不安解消を図るとともに、在宅療養に関する支援を実施する。							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 訪問相談・指導事業 患者・家族が抱える日常生活上及び療養上の悩みに対する相談や在宅療養に必要な医学的指導等を行うため、理学療法士、臨床心理士等による訪問相談・指導を実施。 令和5年度…8件、令和6年度…6件、令和7年度…7件 (2) 指定難病に係る医療給付新規申請者への相談 患者・家族に対し、療養に関する相談や不安軽減をはかるため、医療給付新規申請時に保健師による面接・電話を実施。 令和5年度…646人、令和6年度…696人、令和7年度…644人 (3) 難病に関する講演会 患者・家族が、疾患に関する正しい知識を得ることで、不安軽減や療養生活に活かせるよう専門医等の講演会を実施。 令和5年度…2回、令和6年度…2回、令和7年度…2回 (4) 就労相談会 難病患者へ就労に関する情報提供や、相談助言を行うため、ハローワーク専門援助部門職員による働き方相談を実施。 令和5年度…10件、令和6年度…9件、令和7年度…6件 (吹田市民病院での実施件数は除く) (5) 災害時支援 災害時の安否確認訓練として、患者・家族・支援機関による災害伝言サービスの模擬訓練を実施。 令和7年度…1件			決算額 (千円)	466	511	813	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ■ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			一般財源 の 比率(%)	61.2	50.0	61.7	
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
			国の難病対策制度はあるものの、希少な疾患であり外見上分かりづらい症状や、個人により症状の出方や進行が異なることも多い。 すべての難病患者が安心して暮らせる環境づくりのため、患者、家族への支援とともに、市民や関係機関等に広く難病の理解を進めるための啓発を行うことが必要である。 災害時要援護者である難病患者に平時からの備えを勧奨するとともに、発災時に安全確保や医療の継続ができるよう、支援体制の構築が課題である。			継続 市ホームページ・SNSの更なる活用、及び医療給付申請時にはチラシ等を配付し、情報の周知啓発を行う。また、災害時の支援体制構築に係る部署等と連携強化を図る。	

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			一般財源 の 比率(%)				
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名